臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2015 年 3 月 1 日から 2022 年 4 月 30 日までに生殖医療科において子宮卵管造影検査を受けられた方

■ 研究課題名

「不妊女性における卵管疎通異常の婦人科初診時予測因子の検討」

■ 当院の研究責任者(所属)

研究機関名　研究実施施設名　　医療法人鉄蕉会 亀田 IVF クリニック幕張

責任研究者　亀田 IVF クリニック幕張　生殖医療科　川井清考

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

子宮腔内に造影剤を注入する子宮卵管造影検査（HSG）は、1991 年に Walter Rindfleisch により初めて報告され、卵管の狭窄・閉塞や卵管水腫などの診断をおこなうためのスクリーニング検査として定着しています。一方で、HSG の侵襲性が高く、患者自らが敬遠されることがあり不妊症診療において、大きな課題となっています。本研究では不妊症スクリーニング検査として HSG を受けた患者を後方視的に検討し、HSG で異常所見を認める因子を網羅的に抽出することを目的として、電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用させていただきます。

研究実施期間：2023 年 3 月 14 日から 2028 年 3 月 31 日まで

■ 研究に用いる試料・情報の項目

研究資料（初診時および外来経過観察時）にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが，個人情報は削除しプライバシーの保護には細心の注意を払います。

子宮卵管造影検査 (HSG)、超音波検査、問診票、女年齢、BMI、妊娠数、分娩数、不妊期間、不妊原因、月経周期期間、クラミジア IgG・I g A 抗体、喫煙状況、職業状況、卵巣手術歴

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属)：川井清考（亀田 IVF クリニック幕張　生殖医療科　院長）

電話：043-296-8141（代）　FAX：043-296-8236